

平成 2 2 年

高 松 市 教 育 委 員 会 1 1 月 定 例 会

会 議 録

1 1 月 2 5 日 (木) 開 会

1 1 月 2 5 日 (木) 閉 会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育部長	富田 繁		
教育部参事 中央図書館長事務取扱	馬場 朋美		
教育部次長 総務課長事務取扱	川田 喜義		
教育部次長 生涯学習課長事務取扱	村上 和広		
学校教育課長	福田 安伸		
美術館美術課長	吉田 往嗣		
総務課長補佐	諏訪 真史		
総務課総務係長	高橋 辰雄		
会議録署名委員	藤本 英子		
事務局担当書記	鍵山 哲典		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（11月定例会）

日程第1 10月定例会会議録承認について

日程第2 議案第47号 高松市社会教育委員の委嘱について

日程第3 議案第48号 高松市美術館条例施行規則および高松市美術館および高松市塩江美術館における共通定期観覧券の発行に関する条例施行規則の一部改正について

日程第4 報告事項

- 1 平成22年第5回高松市議会臨時会提出議案に対する意見の申し出について
- 2 決算審査特別委員会の結果について
- 3 市立幼稚園での掃除教育「ぴかぴかデー」の実施について

日程第5 議案第49号 平成22年第6回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申し出について

【平成22年11月25日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に藤本委員を指名。

日程第1 10月定例会会議録承認について

委員長が、10月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第47号

議案第47号 「高松市社会教育委員の委嘱について」

生涯学習課長から、委員の任期満了に伴い、後任の委員を委嘱することについて説明。

<質疑>

- 委 員 社会教育委員について説明してください。
- 生涯学習課長 社会教育委員は、社会教育法第15条に定められており、学校教育および社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者ならびに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱することとされています。その職務については、社会教育に関する諸計画を立案すること、定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べることおよびその職務を行うために必要な研究調査を行います。また、社会教育委員の会議については年に1、2回程度開催しております。

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 議案第48号

議案第48号 「高松市美術館条例施行規則および高松市美術館および高松市塩江美術館における共通定期観覧券の発行に関する条例施行規則の一部改正について」

美術館美術課長から、65歳以上の者に対する美術館観覧料の減免制度の見直しに伴う同規則の改正および関連規則を整備することについて説明。

<質疑>

- 委員長 減免制度の見直しについては、関係協議団体等からの様々な意見を踏まえた結果ということですね。
- 美術課長 老人クラブ連合会など10の協議団体からは、受益者負担に対してほぼ肯定的な意見をいただきましたが、高齢者の社会参加や生涯学習の促進という観点から、共通定期観覧券については半額を自己負担することといたしました。また、それにより、美術館と財源的にも関わっていると感じていただけるかと思います。
- 委員 特別展示は、年間に何回開催されますか。
- 美術課長 年5回です。
- 委員 高齢者の特別展示観覧料が有料になることにより、どの程度の収入が見込めますか。
- 美術課長 展覧会の内容によるところが大きく、例えば、去年の加山又造展は2万4千人の入場者数のうち高齢者は8千人でした。このように高齢者に好まれる展覧会であれば、相応の収入が見込まれることとなります。過去5年間における高齢者の年間平均観覧者数は5,6千人であるため、約500万円前後の収入になるかと思われれます。

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第4 報告事項

報告事項1 「平成22年第5回高松市議会臨時会提出議案に対する意見の申し出について」

総務課長から、市長より意見聴取のあった平成22年第5回高松市議会臨時会提出議案に対する意見について、教育長の代決により「意見は特にない」旨で回答したことについて報告。

<質疑>

- 委員長 引き下げ率についてはいかがですか。
- 総務課長 12月期の期末手当は100分の15の減であり、厳しい現状であると思われる。

報告事項2 「決算審査特別委員会の結果について」

教育部長から、市議会決算審査特別委員会における審査結果の概要について報告。

<質疑>

- 委員 アレルギー除去食について、除去している6項目は何でしたか。
- 教育部長 えび、かに、いか、卵、大麦、小麦です。保護者から学校を通じて届出があれば、医師の判断に基づき対応しております。
- 委員 「そば」はいかがでしょう。
- 委員長 高松市では学校給食に「そば」は使用していません。各市で違いはあると思いますが、高松市が除去している6項目は多い方であると思います。あと、「ピーナッツ」はいかがでしょう。
- 委員 試食会では、和え物やピーナッツバターに使われていたと思います。
- 委員長 空調化率についてですが、今後の整備に優先順位などはありますか。
- 総務課長 順次整備するための順位付けは、今後の課題と考えております。

- 委員長 耐震化事業に引き続き、空調機整備にも力を入れていただきたいと思います。
 - 委員 今年度末で耐震化率が95%の予定ということでしたが、残りの5%について説明してください。
 - 総務課長 紫雲、山田、塩江中学校の3校について、平成23年度から27年度にかけての全面改築を計画しており、この3校の整備をもって耐震化率は100%となります。
 - 委員 少人数学級への講師の加配が、平成21年度は4校、22年度は5校ということですが、加配の成果や評価が高かったということ踏まえて、より増員されることを期待したいです。
 - 教育長 少人数学級についての、国の動向などを見極めながら対応を検討していきたいと思います。
-

報告事項3 「市立幼稚園での掃除教育『ぴかぴかデー』の実施について」

学校教育課長から、高松市立栗山幼稚園において、園児が高齢者と一緒に園内を掃除することを契機として、この「ぴかぴかデー」を、今後「ありがとうの日」に全ての市立幼稚園に広げていくことについて説明。

<質疑>

- 委員 小学校でのキッズシェフの際に、子ども達に片付けや掃除をさせていますが、布巾や雑巾の絞り方を知らない子どもが増えており、掃除教育の必要性を感じていましたので、大変良いことだと思います。
- 委員 最近は、雑巾やほうきを使った掃除が不得手な保護者もおり、参加者に保護者も加えるのも良いかと思います。
- 委員 使い捨てる掃除用具しか使っていない家庭もあるようで、掃除や料理で自分が汚れることを嫌う親が増えているような気がします。家庭教育の教育という意味でも、掃除教育は推進していただきたいと思います。

- 教 育 長 学校現場において、生徒に雑巾を持参させると、昔は使い古したタオルの再利用がほとんどでしたが、最近では市販のきれいな雑巾を持ってくる場合がよくあります。この掃除教育については、将来的に市立の小・中学校へと拡大できればと考えています。
- 委 員 学校訪問に行った際には、大体トイレを観察していますが、トイレの掃除が行き届いている学校は、生徒が比較的落ち着いている場合が多いです。

委員長が、日程第5 議案第49号について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

日程第5 議案第49号

議案第49号 「平成22年第6回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申し出
について」

<非公開審議，内容不記載>

午前10時27分 閉会

議決事項

「高松市社会教育委員の委嘱について」

「高松市美術館条例施行規則および高松市美術館および高松市塩江美術館における共通定期観覧券の発行に関する条例施行規則の一部改正について」

「平成22年第6回高松市議会定例会提出議案に対する意見の申し出について」

持ち回り審議による議決事項

「平成22年12月に支給する期末手当に関する特例措置に関する規則の制定について」